

# 月光



## —安心して生活できる施設を目指して—

平素は当施設の運営に対し、ご理解ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

生活型の児童福祉施設は、家庭で生活が困難な子どもたちが生活しているところです。様々な要因で人との信頼関係を持てなくなっている子どもは職員をわざと困らせ、職員が信頼できるのか試したり、時には周りの人へ暴力をふるってしまうこともあります。もっと困ることは、「自分を出さなくなってしまうこと」です。特に、障がいのある子どもは新しい場所で適応することが苦手で自分の殻に籠ってしまったり、過剰に自分を出そうとする子どももいます。そのため施設では、まず子どもとの信頼関係を作ることが大切になり、担当の職員は子どもとの関係を深められるよう努力しています。あわせて、生活環境を安全で安心できるものにする 것도大切になってきます。

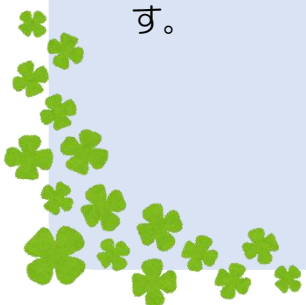
そのため当施設では、中舎制の施設から平成28年に6つのユニットからなる施設に建て替えました。一つのユニットには部屋やリビング、台所、風呂、トイレがあり、そのユニットの中で生活が完結できるようにしています。また、小学生以上は自分のプライバシーが守れるように個室にし、部屋の中からも鍵を掛けられるようにしています。

そして、一つのユニットには3～4名以上の職員を配置し、同じ職員が支援できるようにしています。このような生活環境は子どもにとって安心できるようです。以前の月の輪学院では、他の子どもからの刺激が多く、その刺激に対応できず自傷行為等で自分の気持ちの転換を図る子どももいましたが、ユニットでの生活になってからそのようなことも減ってきました。また、生活単位の大きな施設から月の輪学院へ入所してきた子どもにも同様のことが起こっています。

そのため、職員と子どもとの人間関係も深まり、子どもたちの表情が明るくなったり、今までは話さなかったような自分のことを話してくれるようになった子どももいます。このようなことから、子どもにとっては家庭に近い生活環境の提供が大切だと思います。

月の輪学院では、ユニット制の施設だけではなく、地域の中で子どもたちが生活できるようなサテライト型のグループホームをつくることを検討しています。障がい児のグループホームはやっと昨年、国で制度化されたため、現在は敷地を確保し、行政に相談しています。

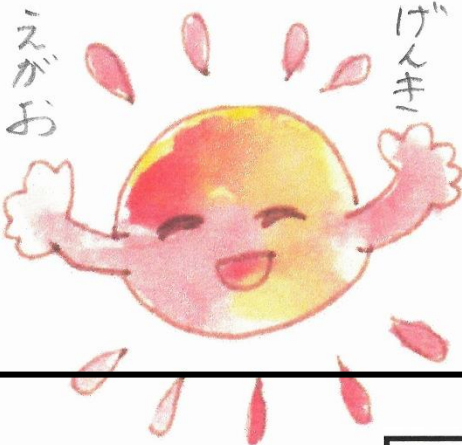
これからも、子どもたちにとって安心して生活できる施設を目指していきたいと思えます。



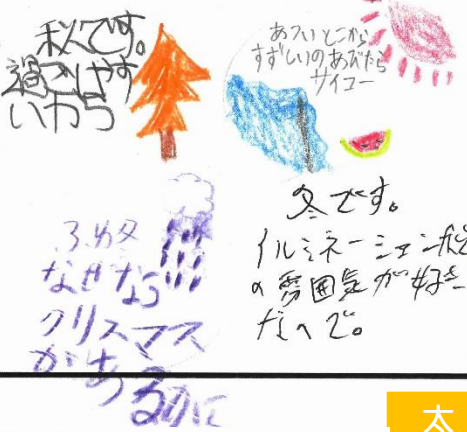
# 月の輪学院のみんなへ 18の質問

空ユニット↓

Q. 「空ユニット」のいいところは？



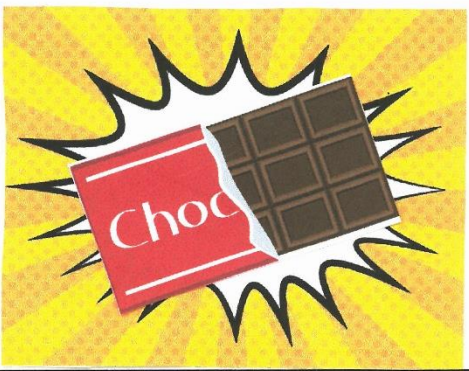
Q. 春・夏・秋・冬でどれが一番好き？（理由も）



Q. “一番最強” だと思う生き物は？（理由も）



Q. いちばん好きなおやつはなんですか？



太陽ユニット→

Q. いちばんかわいい動物はなあに？



月ユニット→

Q. 太田施設長をかいてください。



Q. いちばん好きなメニューは何ですか？

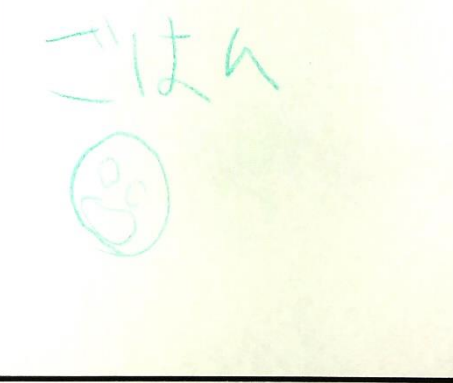


Q. “一番最強” だと思う生き物は？（理由も）



花ユニット→

Q. みんなが好きなごはんのメニューを教えてください。

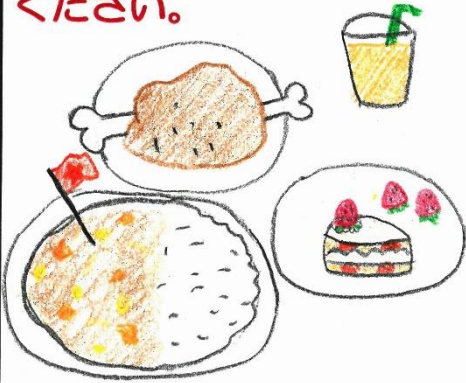




各ユニットに3つずつ質問を投げかけました。子どもたちと職員で考えてくれた回答です。

ユニット  
→

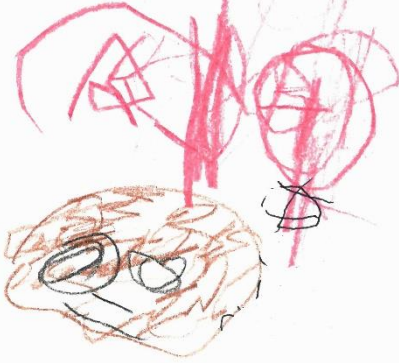
Q. お子様ランチをかいてください。



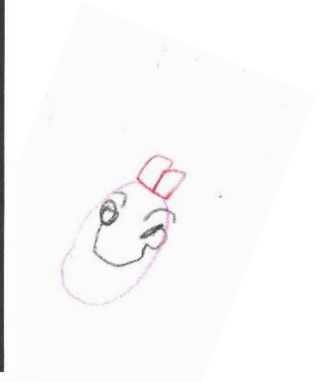
Q. カッコいいと思うポーズを描いてください



Q. おおきくなったらなにになりたいですか？



Q. 太田施設長をかいてください。



Q. 好きなスイーツをかいてください。

- シュークリーム
  - いちごのアイスクリーム
  - タルトのケーキ
  - パフェ
  - いちごのクレープ
- みんなスイーツ大好きです 😊

Q. 「虹ユニット」のアピールをしてください。

歌とダンスが大好き  
毎日とともにごせかて  
可愛い女の子のユニット  
です!!

Q. 今みんなが頑張っていることは何ですか？



Q. ニコニコ顔をかいてください。



Q. いちばん大きな動物はなに？





休日など家で何をしていますか？

休日はサッカーやフットサルをしています！今はコロナ禍なので映画鑑賞と料理をよくしています！

好きなパンは？

ちうろろッサンとメロンパンです！

コロナがおさまったら、何がしたいですか？

日本全国へ旅行がしたい！海外旅行もしたいですね！もう一度ドイツにも旅行へ行きたいと思っています 🇩🇪 🍺

# 三浦 蓮也

夢を教えてください

★夢は3つあります！

- ① 100歳になってもサッカーをする事。
- ② 100歳でマラソンなどの陸上大会に参加する事。
- ③ 色々な外国に行く事。

Hallo zusammen!  
Ich mag Fußball und Bier!

意気込みをお願いします！

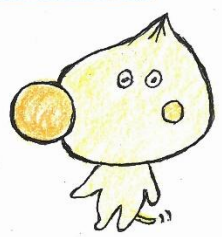
子ども達と一緒に成長できる様に頑張ります！  
よろしくお願いします！

## 新任職員紹介

好きなキャラクターは？

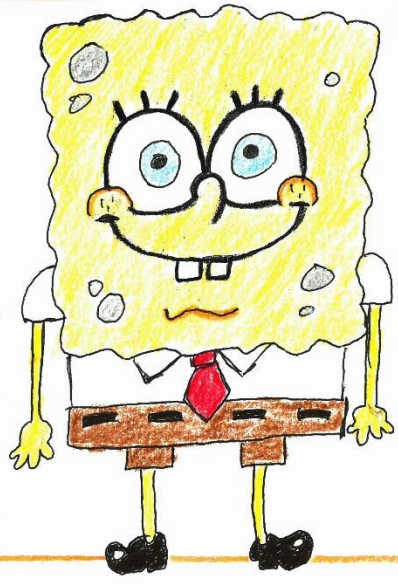
かみ あやの  
上 彩乃 です!!

- ★ シェリーメイ
- ★ はなはなマロン
- ★ スポジ・ポグ
- ★ ワッキーモンスター



好きなパンは？

- ★ メロンパン
  - ★ フロワッサン
  - ★ サンドウィッチ
  - ★ ホットドッグ
  - ★ フランスパン
- 基本的になんでも大好きです♪



コロナがおさまったら、何がしたいですか？

- ★ 旅行
  - ・海外のディズニーランド
  - ・韓国でショッピング
  - ・北海道でグルメ巡り、スポーツ
  - ・沖縄でシュノーケリング

休日など家で何をしていますか？

・たくさん寝る、夜は友人と遊んでまあ◎  
\*昼過ぎまで寝ます... zzz

# 職員談話コーナー

山本 昌基です。

入職して何年経ちましたでしょうか…

モットーは「一日一笑」です◎

少しでも楽しく毎日を過ごせるように努めております。

勤務日の休憩時には「パトロール」という名のウォーキングをしたりしています（4～7km程歩いています）

「健康第一」！

まだまだコロナ禍ではありますが、皆様もお気をつけてお過ごしください。

今後ともよろしく願いいたします。





# 令和3年度 事業報告

## 1. 総括

新型コロナウイルス感染症の影響により支援が制限されることもあったが、各ユニットひとりひとりの個性や障がいの特性に合った支援を展開することができた。

緊急事態宣言により休校期間が長引いたり、子どもたちの外出がしにくくなった状況の中でも施設の中でできることを工夫して企画し、児童の支援につなげることができた。



## 2. 令和4年3月31日現在の入所児童数

男子	女子	合計
29名	16名	45名

## 3. 退所児童の進路

高校3年生を含めた3名が年度内に退所となりました。進路については、グループホームへ移行した児童が1名、自宅引き取りとなった児童が2名であった。

## 4. 就学支援

支援学校以外にも、地域の学校へ通学できるよう支援を行った。また、施設内の就学支援として、高校入試を控えた児童に対して個別の学習支援を行い、志望する普通高校に合格することができた。

## 5. 余暇支援・行事

テラスに設置した図書室を入所児童に開放し、身近に図書と触れ合う機会を充実させた。

行事については、コロナウイルスの影響で例年とは違う形で実施せざるを得ないものもあったが、担当職員を中心に創意工夫し、季節行事など子どもたちが楽しめるものを企画し、実施することができた。

全体行事では、秋の味覚狩りや、餅つき大会、クリスマス会等を行った。

全体行事の他、ユニットごとにお楽しみ会やおやつ作りなど子どもたちが楽しめる余暇支援を行った。



## 6. 食育

行事食、季節感を意識した食事提供に留意し、児童に季節食ごとの意味を説明するなどの工夫を行った。選択メニューなども実施し、児童の嗜好に沿った献立の開発と提供に努めた。

また、スチームコンベクションオーブンを購入し新メニューの提供を行うほか、日本各地のご当地料理や世界の料理を提供するなど、食への興味を持つきっかけを作った。

週に一度の厨房での手作りおやつその他、不定期に栄養士が手作りおやつを作り、提供した。



## 7. 医療

感染症対策として、下校時等には手指へアルコール消毒液の塗布を徹底した。また、児童および職員の体調管理のため、検温を行い発熱症状があれば早期対応を行った。

## 8. 職員研修

新型コロナウイルス感染症の影響で、参集型の研修の機会は少なかったが、インターネットを活用したオンライン研修やイーラーニングを積極的に取り入れ、学びの機会を設けた。

また施設内で講師を招き研修を行うほか、新任職員研修やフォローアップ研修を行い職員間での交流の機会も設けた。

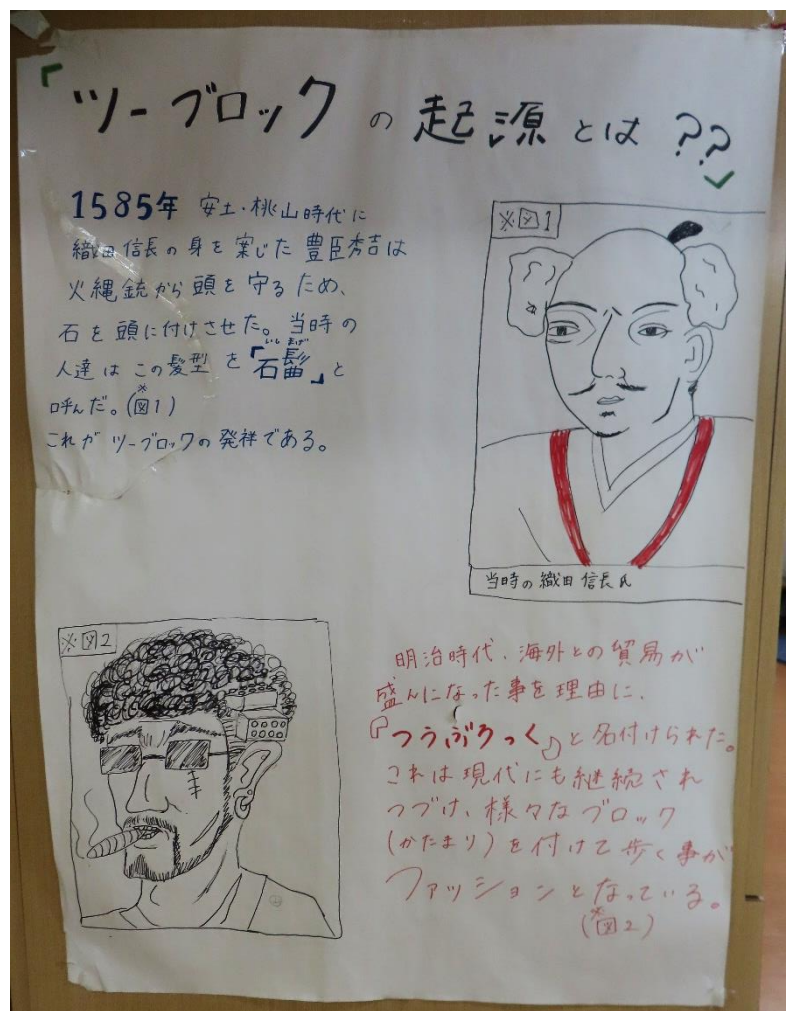


(新任研修の様子)

2チームに分かれ、それぞれお題について自由な発想で発表資料を作成し、プレゼンを行うという形でした。

作った資料は子どもたちも見られるよう、施設内に掲示していました。

子どもたちは内容よりもイラストを誰が書いたのか気になっている様子でした。





当施設を支えていただき、ありがとうございます。

令和4年1月～令和4年6月 ※順不同

## 寄 付 ・ 寄 贈

- 門真市 I 様 (お菓子)
  - カーブス寝屋川緑町店会員の皆様 (食料品)
  - カーブスアルプラザ香里園店会員の皆様 (食料品)
  - 大阪電業協会 青年部会様 (図書カード)
  - Osaka Book One Project 様 (図書)
  - 株式会社 エム・エイチ・シー 様 (サーキュレーター)
  - 株式会社 万代 様 (進学祝い金)
  - 大阪府玩具・人形問屋協同組合連合会 様 (玩具)
- 寄附・ご寄贈をいただきありがとうございます。

大阪府共同募金会様より、NHK歳末たすけあい助成金 56,000 円を受領いたしました。たすけあい募金へご協力いただいた皆様、ありがとうございました。いただいた助成金は、4月に入学した子どもたちの制服などの学用品の購入に充てさせていただきました。

### 【鈴木基金】 ご協力よろしくお願ひします

「月光」2022 年冬号 (2022 年1月発行) でお知らせした「鈴木基金」へのご協力をよろしくお願ひいたします。

基金では、入所児童が18歳になり月の輪学院を卒院して社会に旅立ち、新たな生活をはじめめることを応援するための資金として活用していきます。



#### ○機関紙担当より○

お世話になっております。

令和4年度が始まりました。毎回「機関紙の中身はどうしよう？」と悩みますが、今回も子どもたちや職員みんなに協力してもらって、楽しい内容になったと思います。

初めて職員の写真を掲載することにしました。集合写真がいいのではないかという意見がありましたが、全員が一堂に会することが難しかったため、ユニットごとに撮影することになりました。

カメラを向けると思わず緊張した面持ちになる職員もいましたが、ひとりひとりの表情がよく見えてこの形での撮影で良かったと思います。

子どもたちが書いてくれたイラストも所々にちりばめてあります。とてもかわいく書いてくれました。何が書かれているか予想しながらご覧ください。

#### 月の輪学院

寝屋川市仁和寺本町2丁目3-3

TEL 072-826-0619

HP <http://tsukinowa.kids.coocan.jp>

毎週金曜日に  
ブログも元気  
いっぱい更新中です！

